



shaping your dreams



# 環境報告書 2021

オーエスジー株式会社



## CONTENTS

- 01 会社紹介
- 01 会社概要
- 02 主な事業内容
- 03 トップメッセージ
- 04 理念・方針
- 05 環境への取り組み
- 05 環境経営
- 06 環境会計
- 07 事業のマテリアルバランス
- 08 資源循環の促進
- 08 環境負荷の低減
- 09 環境配慮型の製品・サービス
- 11 社会への取り組み
- 11 お客様とともに
- 12 社会とのコミュニケーション
- 13 社会からの評価
- 14 生産工場の環境データ
- 15 お問い合わせ一覧

## 当社グループの主な事業内容

切削工具・転造工具・測定工具・工作機械・機械部品の製造販売、工具の輸入販売、工業所有権等の取得、貸与、譲渡およびこれらの技術指導。



## 編集方針

オーエスジーは、2001年度から環境に関する詳細情報をステークホルダーの皆様提供することを目的に環境報告書を発行してきました。2014年版から環境負荷低減の新たな取り組みとして冊子の発行は行わずホームページへの掲載のみとしました。

## ISO14001認証取得

認証機関：一般財団法人日本品質保証機構(JQA)  
登録番号：JQA-EM1088  
初回登録日：2000年11月10日

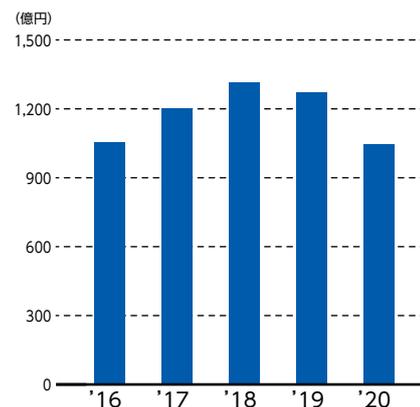
## 対象期間

2020年度(2019年12月1日から2020年11月30日まで)の活動を中心として報告しています。

## 会社概要 (2021年2月末現在)

社名：オーエスジー株式会社  
本社：〒442-8543 愛知県豊川市本野ヶ原3丁目22番地  
TEL 0533-82-1111  
設立：1938年3月26日  
代表：代表取締役社長兼COO 大沢伸朗  
資本金：122億23百万円  
事業所：9事業所  
営業拠点：29箇所  
従業員数：1,881名(グループ全体 7,173名)  
連結子会社：(国内)16社 (海外)58社

## 連結売上高推移





オーエスジーは、世界トップシェアを誇るタップを柱に、エンドミル、ドリル、転造工具、ゲージなどを製造・販売する総合工具メーカーです。1938年の創業以来、その優れた設計・開発力と提案力により、常にお客様のニーズと課題に徹底的に取り組み、付加価値の高い製品群を生み出し続けてきました。

その企業姿勢はオーエスジーの企業DNAとして受け継がれ、地球規模の事業展開と世界の工具市場をリードする製品開発の原動力となっています。

#### OSGグループのグローバルネットワーク



● 営業・製造拠点



～持続可能な世界の実現へチャレンジ～

当社は総合切削工具メーカーとして地球規模で事業を展開し、創業以来受け継がれてきた企業理念のもと、グローバルステージで成長を続けて来ました。「信頼を未来につなぐ」企業として、これからも持続可能な世界の実現に貢献してまいります。



(左)  
代表取締役会長兼CEO  
石川 則男

(右)  
代表取締役社長兼COO  
大沢 伸朗

(2021年2月末現在)

2020年は、新型コロナウイルス感染症拡大という予想もしない危機に直面した1年となりました。世界の多くの都市でロックダウンが行われ、一時的に経済活動がストップするなど、世界の経済環境も急激な悪化を見せました。

そのような景況感に不透明さが増す中、当社は2020年5月にNEO新城工場の稼働をスタートいたしました。各種データを一元化する「OPDM(OSG Product Data Management)」を基軸としたIoT化を駆使し、顧客目線に立った、「人」が中心のデジタル化を取り入れた工場となります。また、『ゼロワンファクトリー』をキャッチフレーズとして、今までのやり方に拘らずに、ゼロから考えてみるという思考を取り入れた工場でもあります。

世界のモノづくり産業の未来を眺めてみると、地球温暖化、環境問題、脱炭素化(カーボンニュートラル)が大きく叫ばれ、これらの環境課題に対し、新たな思考で行う取り組みも必要になってきています。

日本では、政府が2050年までに温室効果ガス排出量を全体としてゼロとする目標を掲げています。また、世界全体でも2015年9月の国連サミットで採択された、持続可能な開発目標であるSDGs(Sustainable Development Goals)を2030年までに達成する事を目指しています。オーエスジーグループでは、省エネルギーかつ効率的で環境にやさしい製品(エコプロダクト)及び製品づくり(エコファクトリー)を強化し、足元から着実に社会の持続的な発展に貢献してまいります。

## shaping your dreams

オーエスジーは、創立100周年に向けて新たなブランドタグライン

「shaping your dreams」を制定いたしました。

高品質で高性能な製品を作り出す確かな「技術力」

真摯な姿勢で粘り強くやり遂げる「対応力」

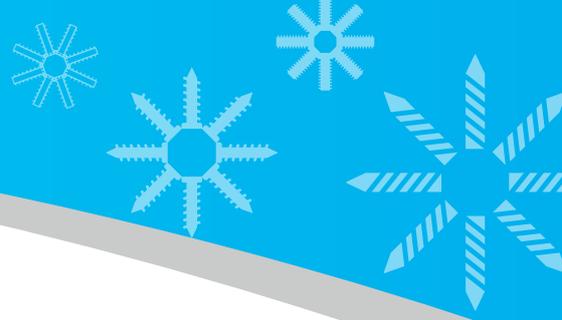
期待の先を行く「提案力」と「創造力」

私たちは、地球規模で事業展開する総合工具メーカーとしてお客さまとのコミュニケーションを土台に、4つの力を掛け合わせ、お客さまの夢をカタチにすることで、ものづくり産業の発展と豊かな未来の実現に挑み続けます。

<http://www.osg.co.jp/brand/>



shaping your dreams



## 経営基本方針

- 企業は社会の公器であることを常に自覚し、顧客に喜ばれる製品を提供します。
- 社員には、職場の適正配置と生活の向上を図ります。
- 株主には適正な安定配当を行うように努めます。
- 社会的な信頼を高めつつ堅実な経営を行い、世界的企業に発展するように努めます。

## 環境基本理念

- 経営基本方針との調和を図りながら地球環境を保全し、行動する。
- 三つの宣言(1996年10月)「地球会社」「健康会社」「環境に優しい会社」の情報を広く公開する。
- 社会に貢献する商品・サービスの提供を図ると共に環境へ配慮して活動する。
- スローガンに地球環境の保全、自然との共生を図り行動できる企業づくりに努めます。

## 環境方針

「環境に優しい会社」「環境を大切にする文化」をスローガンに地球環境の保全、自然との共生を図り行動できる企業づくりに努めます。

## 2020年度環境実績及び2021年度目標

No	環境目標		2020年度		2021年度 目標
	項目	内容	目標値	実績値	
1	省エネルギー	総エネルギー使用量削減 (エネルギー源:電気・重油・LPガス) 総使用量 BM:96,676GJ/月(2017年実績)	1.0%削減 957GJ/月 削減	1.7%削減 1,588GJ/月 削減	1.0%削減 874GJ/月 削減
2	エコプロダクツ	環境に優しい製品開発	33点	34点	34点*
3	エコファクトリー	環境に優しい製品造り	37点	70点	37点*

\*環境活動のレベルアップ 弊社基準点数化(満点60点)



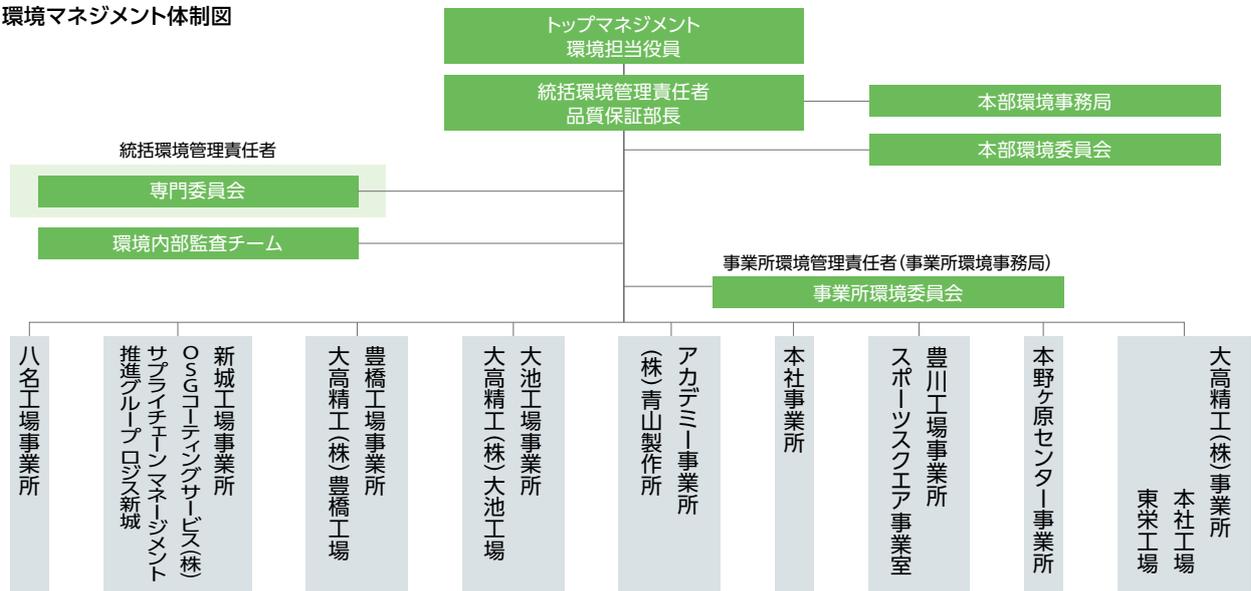
# 環境への取り組み

次の世代にまで影響がおよぶ環境問題は、オーエスジーが取り組むべき重要な課題です。資源の効率的な利用や環境に配慮した製品作り、お客様への環境に優しい製品・サービスの提供等に積極的に取り組み、環境負荷低減と資源循環型社会の構築を目指しています。

## 環境方針

オーエスジーでは、本部環境委員会を設置し、社内横断的に環境戦略を立案し、積極的に環境問題の解決に取り組んでいます。環境負荷の大きい現場に近い部署が環境マネジメントの主体となる体制として、環境マネジメント活動はトップマネジメントに環境担当役員、統括環境管理責任者に品質保証部長として体制を作り活動しています。

環境マネジメント体制図



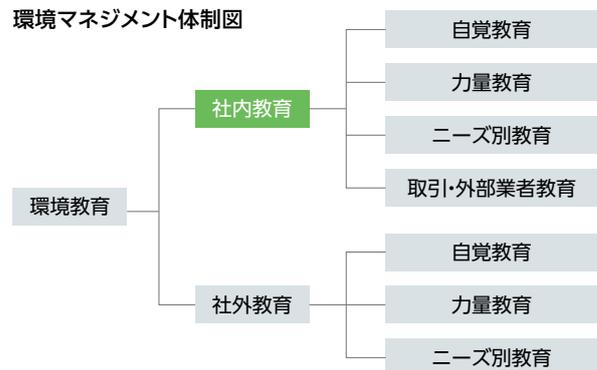
## 環境教育

新任管理監督者はISO14001のマネジメントシステムを理解し、環境内部監査員として活躍してもらうために、力量教育を実施して社内認定しています。

また各事業所の環境担当者には幅広く環境法の基礎的な知識を習得してもらうため、環境法規制教育で知識と実践的な力量の向上に取り組んでいます。

緊急時に対する対応訓練についても各事業所の担当者への周知徹底を行っています。

環境マネジメント体制図



## 関連会社の環境マネジメントシステムの構築状況

### ISO14001取得状況

2000年	11月	オーエスジー(株)9事業所	ISO14001認証取得
2004年	10月	(株)ノダ精工	ISO14001認証取得
2005年	12月	三和精機(株)滋賀製作所	ISO14001認証取得
2007年	10月	日本ハードメタル(株)九州工場	ISO14001認証取得
2007年	10月	(株)青山製作所	ISO14001認証取得
2008年	10月	大高精工(株)	ISO14001認証取得
2008年	10月	大宝産業(株)	ISO14001認証取得
2014年	6月	日本ハードメタル(株) 本社・本社工場	ISO14001認証取得

## 環境会計

環境会計システムは、環境省の「環境会計ガイドライン」を参考にしています。

環境会計を通じて、環境保全活動に取り組む当社の姿勢と考え方を理解いただき、更なる社会との良好な関係の向上を目指します。

### 過去3年間のコストと効果の推移

(単位：千円)

	2018年度	2019年度	2020年度
1 積極的成本	231,247	223,520	51,026
2 維持コスト	64,521	66,326	63,824
3 環境損失補償	0	0	0
4 環境保全効果	29,965	37,169	12,103

### 2020年度のコストと効果の詳細

(単位：千円)

分類	項目	具体的な取り組み内容	設備等の投資金額
1 環境目的達成に向けた「積極的成本」	①公害防止コスト	—	0
	②地球環境保全コスト	空調熱源機の更新、照明LED化等	51,026
	③資源環境コスト	—	0
			小計 51,026
2 環境マネジメントシステムの「維持コスト」	①環境保全活動に伴う人件費	環境事務局経費、マネジメント運用経費	14,000
	②環境教育・同資料作成コスト	セミナー参加、環境報告書	659
	③環境監査関連費用	外部審査費用、登録維持費用	997
	④環境関連法規制対応コスト	特定化学物質測定等	0
	⑤廃棄物処理およびリサイクル費用	廃棄物処理費用	43,574
	⑥循環測定費用	各種環境測定、分析費用	4,584
	⑦社会活動における環境保全コスト	日本機械工具工業会環境委員会活動費用	10
		小計 63,824	
3 環境損失補償費用	土壌汚染、自然破壊修復コスト等	—	0
			小計 0
			合計 114,850
4 環境保全効果	環境改善効果の合計	空調熱源機・変圧器更新、LED照明による省エネ	12,103
			合計 12,103



### 事業のマテリアルバランス

オーエスジーは、低炭素社会の実現と資源循環型社会の構築に貢献すべく、事業活動における様々な環境への影響を把握・管理し、エネルギー使用量の削減や製造プロセスで発生した廃棄物を再資源として使用する等の努力を続けています。



7



## 資源循環の促進

廃棄物について、ゼロエミッション活動を推進してきました。再利用、再生利用による資源が循環する仕組みづくり、排出されるごみを適正に処理する体制を確立させ2005年から再資源化率99%以上を実現しています。

再資源化率  
99%以上

## 再資源化

金属屑(売却)	427.3t
紙ダンボール(売却)	60.9t
廃油(売却、リサイクル)	442.6t
油泥(売却、リサイクル)	197.8t
廃珪藻土(売却、リサイクル)	244.2t
廃砥石(リサイクル)	31.4t
廃プラ(リサイクル)	50.5t
木屑(リサイクル)	110.4t
その他(リサイクル)	60.6t
総再資源化重量	1,625.6t

## 環境負荷の低減

エネルギー使用量、CO<sub>2</sub>排出量、廃棄物削減を推進してきました。環境負荷の継続的改善を進めるため「エネルギー使用の効率化」と「省エネ設備への代替化」を重点項目として全事業所を挙げて活動してきました。

### ■ エネルギー使用量

前年に比べ、エネルギー使用量は、13.8%の削減となりました。変圧器更新による省エネならびに全社でLED化を実施しましたが、コロナ禍で生産高が大幅に減少した影響により、生産高原単位は、前年度の18.4から24.3と悪化する結果となりました。

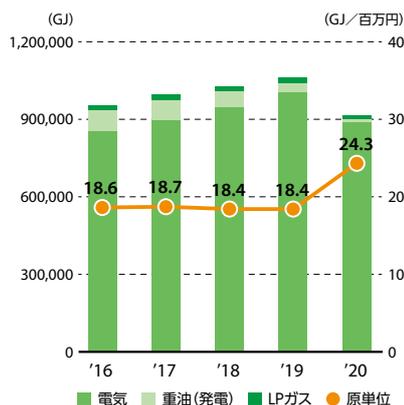
### ■ CO<sub>2</sub>排出量

CO<sub>2</sub>排出量の生産高原単位は、前年に比べ20%上昇し、大きく悪化しました。要因は、コロナ禍による生産高の大幅な減少による影響です。CO<sub>2</sub>総排出量については、省エネ活動の効果や生産高の減少もあり、抑制されました。

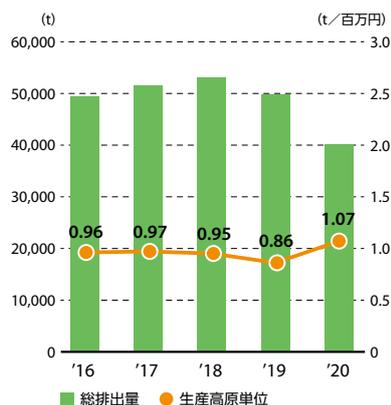
### ■ 廃棄物の排出量と有価物比率

3Rを主眼においた廃棄物削減活動と有価物化への取り組みを継続的に行っています。全体の廃棄物の削減は、コロナ禍で生産活動が減少したこともあり、前年比 21.1%削減することができました。

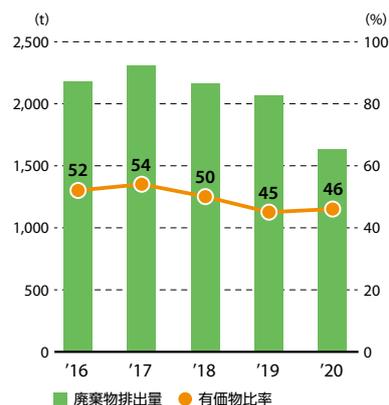
### エネルギー使用量



### CO<sub>2</sub>排出量



### 廃棄物排出量と有価物比率





## 環境配慮型の製品・サービス

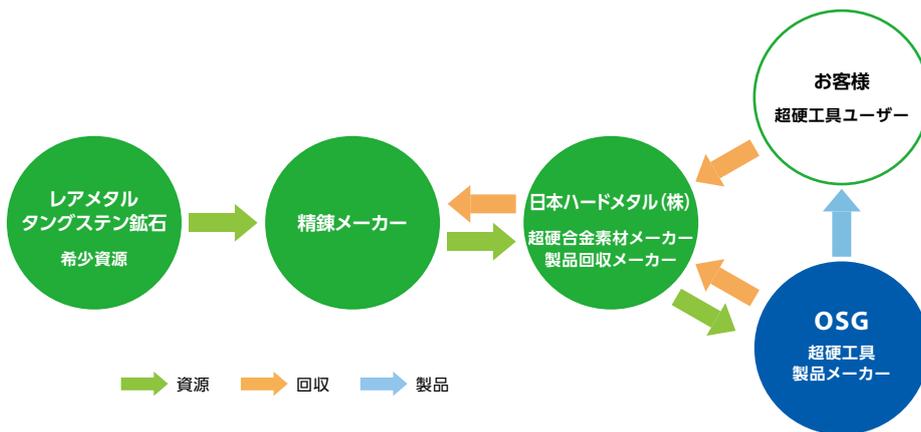
オーエスジーでは、環境に優しい製品作りやお客様への環境に優しい製品の提供に努めています。再研磨事業の充実や、高速切削、長寿命等高能率、省資源化した製品の開発を通じて環境負荷低減に積極的に取り組んでいます。

### ■ 超硬リサイクルの推進

超硬工具には、タングステン・コバルト等の希少資源が原料に含まれています。

オーエスジーは、グループ全体で超硬製品のリサイクルに取り組んでいます。

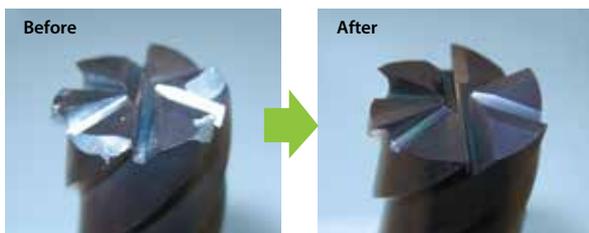
使用済み工具をお客様から回収し、希少金属をリサイクルすることで素材として再生して資源の有効活用することで、お客様のCSR活動やゼロエミッション推進に役立てるよう取り組んでいます。



### ■ 再研削サービス

タップ・エンドミル・ドリル等切削工具は使用を繰り返すと摩耗して切れなくなりますが、再研削により新品同様にその切れ味がよみがえります。

オーエスジーでは再研削をグループ会社で行っており、お客様のご要望にお応えしています。



### オーエスジーグループ再研削工場

- (株) 青山製作所  
〒441-1231 愛知県豊川市一宮町宮前149  
Tel. 0533-93-2524 Fax. 0533-93-2725
- (株) エスデイ製作所  
〒300-2748 茨城県常総市馬場442-2  
Tel. 0297-43-7181 Fax. 0297-43-7180
- ORS(株)  
〒470-2102 愛知県知多郡東浦町緒川大草1-156  
Tel. 0562-83-9841 Fax. 0562-83-9053
- ORS(株) 群馬工場  
〒379-2235 群馬県伊勢崎市三室町5720番7  
Tel. 0270-75-1333 Fax. 0270-75-1334
- 大高精工(株) 本社工場  
〒441-1317 愛知県新城市有海字高田1番地10  
Tel. 0536-25-0833 Fax. 0536-25-0835
- (株) 日新ダイヤモンド製作所(ダイヤモンド工具のみ再研)  
〒520-1621 滋賀県高島市今津町大字今津  
1561番地の7  
Tel. 0740-22-2415 Fax. 0740-22-4178

## 一般用高耐久型スパイラルタップ EXZ-SFT

### EXZ-SFTの特長

当社ベストセラーであるEX-SFTに対し、工具耐久130%以上となります。耐久性と安定性の両立により、工具やお客様製品(被加工物)の廃却ロス削減、及び省人化を実現します。

### 新開発“特殊表面処理”

耐久を高め刃欠けを防ぎます。

タップ加工は、切りくずトラブルとの戦いです。工具表面にコーティングを施したタップは、耐摩耗性、耐溶着性が高くなる反面、切りくずトラブルを生じやすくなります。特に汎用機でタップ加工する際など、切削条件が低めな領域で顕著です。

そこで、従来コーティングと異なる“特殊表面処理”を開発しました。新しい表面処理は耐摩耗性が優れると同時に、無処理品と同等の切りくずを形成でき、ねじ山欠損の抑制効果が確認されています。

〈製品外観〉

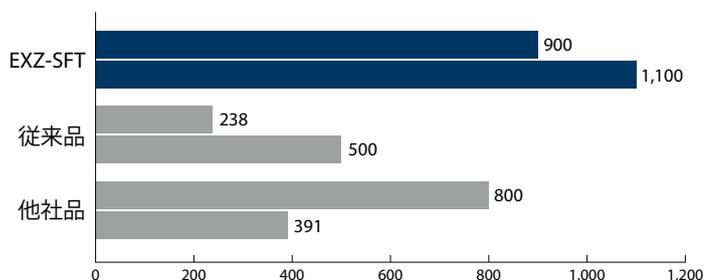


〈切削性能〉

### 切削データ M3X0.5 S45Cの事例

難しいとされる小径かつ工具径2倍相当の深穴も安定加工できます。従来品に対して200%の耐久性です。

Work material	S45C
Size	M3X0.5
Machine	Vertical M/C BT30
Coolant	Water soluble
Cutting speed	15m/min
Tapping length	6mm(blind)





企業は社会の一員であり、社会との双方向かつ良好な関係を維持しながら社会全体の持続可能性を追求していかなければなりません。オーエスジーでは、これを十分認識し、お客さまや従業員など様々なステークホルダーとの円滑なコミュニケーションに努めていきます。

## お客様とともに

高精度且つ高能率加工が可能な製品をご提供することで、お客様の環境負荷低減のお手伝いをさせて頂いております。工具を通してお客様の夢をカタチにするため、『shaping your dreams』をキーワードに、お客さまから信頼される製品とサービスを提供することで、さらなる顧客満足の上をを図っていきます。

### ■ 品質マネジメントシステム

当社は、これまでもオーエスジーグループで働くひとり一人がお客さまに満足していただける魅力ある品質・環境に配慮した製品・サービスをお届けしてきました。これからも、品質マネジメントシステムの本質である顧客重視と継続的改善を再認識し、お客さまに満足していただける工具を供給できるよう改善を続けていきます。

オーエスジーは、世界に通用する品質(QCDE)を提供し、顧客に信頼される品質保証体制を構築するためにOSG品質体制認定制度に合格させ、グローバルな展開が出来るように品質体制監査を実施しています。

### ■ 各種展示会出展

当社は、総合工具メーカーとして積極的に各種展示会に参加するとともに、セミナー開催などを行い、見て・感じて・体験していただくなど、工具を通じてお客さまとのコミュニケーションを深めていましたが、本年度は、新型コロナウイルス感染拡大により会場を利用した開催が中止となり、オンライン展示となりました。

その内容についての情報を掲載しています。

#### 主なオンライン展示会：

OSG Web Showroom	2020年 7月
インターモールドオンライン	2020年10月
JIMTOF2020 Online	2020年11月



OSG Web Showroom



ワンポイントアドバイス付きの製品紹介動画



JIMTOF2020 Online

## 社会とのコミュニケーション

地域社会との共生を目指すとともに、更なる社会の持続的な発展に貢献することにより社会的責任を果たしていきます。

### ■ フォックスフィンガー誕生!

#### 感染予防対策品として市民病院へ寄付

2020年6月9日(火)感染予防対策品フォックスフィンガーとマスク防護服を石川会長と開発のグローバルエンジニアチーム藤井さんが豊川、豊橋、新城市民病院へ寄贈しました。

フォックスフィンガーは、ドアノブやボタン操作などの直接接触を避けるための感染防止グッズです。人間工学に基づいた使いやすいフォルムのもので医療関係者のために開発しました。



石川会長と豊川市民病院松本院長



フォックスフィンガー

### ■ 子供たちに夢を!宇宙パラシュート教室開催

「第三回宇宙パラシュート教室」が2020年7月19日(日)に豊橋市の「こども未来館ここここ」で開催されました。コロナ対策の中、1回あたり5名という少人数体制で6回に分けての開催となりました。

岩谷圭介さんが考案された文字のない設計図を使ったパラシュートワークで「自分で考えて、やってみる。できた!が自信になる。」がコンセプトの子供たちにチャレンジ精神と自主性を育ててもらおう企画です。オーエスジューも「人工衛星IDEA OSG1」の展示などを行い、こちらの教室を応援・サポートしています。



パラシュートを飛ばす子供

### ■ ゴミ拾いで地域貢献

毎年各事業所の安全衛生委員会主催「ゴミ拾い活動」を行っています。ゴミ拾いを行うことで地域の美化に貢献するだけでなく、ポイ捨ての防止について一人ひとりが考え、意識を改める機会となっています。



ゴミ拾いする皆さん



### ■ ワールドフェスティバル

2019年12月15日(日)豊川市勤労福祉会館にて豊川市国際交流協会が主催する「ワールドフェスティバル」が開催されました。

開催期間中は、日本や各国の文化を紹介する各種イベントや豊川高校のチャリーディング部の演技等が行われました。

展示コーナーでは、世界各国の食・文化・アート等の様々な展示が行われました。当社も企業紹介ブースを出し、グローバルに展開する企業として地域の皆様に身近に感じていただける機会となりました。



開会のあいさつする石川会長



### ■ 大澤科学技術振興財団

大澤科学技術振興財団は、創業者である故大澤秀雄が「己の事業の支えであった技術の今後の発展のために、ささやかながらお役に立ちたい」という想いのもと、日本のものづくりを支える科学技術の振興に寄与することを目的に、公益財団法人として1991年7月に設立されました。以来、金属等の機械加工に関する生産工学及びその基礎となる理工学を重点分野とし、その研究開発や国際交流等の活動に対し、これまで総額8億9千万円超の助成を行ってまいりました(2020年度現在)。これからも創業者の遺志を引き継ぎながら研究活動の助成を継続していくことで、ものづくり産業全体の底上げと未来の発展につながる一助となれるよう努めてまいります。



大澤科学技術振興財団設立許可書交付式  
(1991年7月)  
(左)創業者 大澤秀雄

## 社会からの評価

2020年度の事業活動により、第三者からいただいた評価を紹介します。

### ■ 文部科学大臣表彰

創意工夫功労者賞を2020年度は、2件受賞しました。

この賞は、「優れた創意工夫」により、技術の改善向上に貢献した勤労者を文部科学大臣が表彰し、現場の第一線で努力している人に光をあてるための賞です。

オーエスジーは11年連続で20事例、22名が受賞しています。



受賞された安形紀昭さん

### ■ 2020年“日本機械工具工業会で「環境特別賞」を受賞

日本機械工具工業会において、「環境特別賞」は、環境調査票を基に、CO<sub>2</sub>排出量や廃棄物対策などで特に優れた結果の会員企業に授与されるものです。

3年連続の廃棄物排出量削減、5年連続の再資源率ほぼ100%達成、また、5年連続CO<sub>2</sub>原単位排出量の数値が安定しており、環境活動管理の継続的取組など、他社の模範になるとして評価されました。



環境特別賞の盾

### ■ 2020年“超”モノづくり部品大賞「機械・ロボット部品賞」を受賞

モノづくり日本会議および日刊工業新聞が主催する「2020年“超”モノづくり部品大賞」において超硬防振型ロング刃エンドミル「AE-VML」が機械・ロボット部品賞を3年連続で受賞しました。

この賞は、少子高齢化や環境保全、資源・エネルギー安定確保、国際競争力激化など、日本のものづくりが直面する課題の解決と新たな成長への道標となるようなモノに対して、その貢献を称えるものです。



3年連続受賞 機械・ロボット部品賞表彰状



## INPUT

### 資源エネルギー投入量(年間)

	2019年度	2020年度
購入電力	4,010万kwh	3,201万kwh
	100%	80%
重油/発電	418kL	0kL <sup>*2</sup>
	100%	0%
重油/空調	415kL	321kL
	100%	77%
LPG/表面処理用	115t	121t
	100%	105%
用水(上水)	35,463m <sup>3</sup>	26,213m <sup>3</sup>
	100%	74%

\*2 自家発電を廃止

## OUTPUT

### CO<sub>2</sub>排出量・産業廃棄物排出量<sup>\*1</sup>

	2019年度	2020年度
CO <sub>2</sub> 排出量	18,328t	13,798t
	100%	75%
CO <sub>2</sub> 排出量 原単位	0.75t/百万円	0.57t/百万円
	100%	76%
廃棄物 排出量	661t	562t
	100%	85%

\*1 廃棄物排出量は有価物を除く

### 八名工場



### 新城工場



### 豊橋工場



### 大池工場



	2019年度	2020年度
購入電力	2,597万kwh	2,807万kwh
	100%	108%
LPG/空調	370t	223t
	100%	60%
用水(上水)	60,471m <sup>3</sup>	58,007m <sup>3</sup>
	100%	96%
用水(工場用水)	22,288m <sup>3</sup>	15,953m <sup>3</sup>
	100%	72%

	2019年度	2020年度
CO <sub>2</sub> 排出量	11,868t	12,099t
	100%	102%
CO <sub>2</sub> 排出量 原単位	1.12t/百万円	1.14t/百万円
	100%	102%
廃棄物 排出量	204t	190t
	100%	93%

\*1 廃棄物排出量は有価物を除く

	2019年度	2020年度
購入電力	1,092万kwh	957万kwh
	100%	88%
重油/空調	0kL	0t
	—	—
用水(上水)	7,043m <sup>3</sup>	5,931m <sup>3</sup>
	100%	84%

	2019年度	2020年度
CO <sub>2</sub> 排出量	4,990t	4,123t
	100%	83%
CO <sub>2</sub> 排出量 原単位	0.92t/百万円	0.76t/百万円
	100%	83%
廃棄物 排出量	171t	142t
	100%	83%

\*1 廃棄物排出量は有価物を除く

	2019年度	2020年度
購入電力	1,866万kwh	1,412万kwh
	100%	76%
用水(上水)	6,286m <sup>3</sup>	4,998m <sup>3</sup>
	100%	80%
用水(井水)	0m <sup>3</sup>	0m <sup>3</sup>
	—	—

	2019年度	2020年度
CO <sub>2</sub> 排出量	8,528t	6,085t
	100%	71%
CO <sub>2</sub> 排出量 原単位	0.50t/百万円	0.35t/百万円
	100%	71%
廃棄物 排出量	143t	113t
	100%	79%

\*1 廃棄物排出量は有価物を除く

**【お問い合わせ一覧】**

オーエスジー株式会社ホームページ

<https://www.osg.co.jp/>

企業情報(IR情報)

[https://www.osg.co.jp/about\\_us/ir/](https://www.osg.co.jp/about_us/ir/)

**オーエスジー株式会社  
環境報告書 2021**

2021年5月 初版発行

編集：品質保証部 品質保証グループ 品質保証・ISO統括チーム

次回発行予定：2022年5月

**【お問い合わせ】**

本報告書に関するご意見やご質問は、下記までご連絡ください。

オーエスジー株式会社 新城工場  
品質保証部  
品質保証グループ 品質保証・ISO統括チーム

〒441-1317 愛知県新城市有海字丸山1-2

TEL : 0536-25-1315

FAX : 0536-25-1310

E-mail : infoeco@osg.co.jp